

四国なでしこ技術サロン（讃岐 vol.1）まとめ

1. 概要

名 称	四国なでしこ技術サロン(讃岐 vol.1)		
開催日時	2022年12月4日(日) 14:00~17:00		
開催場所	復建調査設計(株)4階会議室		
主 催	(公社)日本技術士会四国本部男女共同参画推進小委員会		
協 力	徳島県技術士会女性部会		
参加費	無料		
参加者数	一般参加者 20名・男女共同参画推進小委員会メンバー13名	計 33名	
	一般参加者およびメンバーの子供 6名 応援スタッフ5名	合計 44名	
プログラム	<p>14:00~14:10 第一部：はじめに</p> <p>14:10~14:30 ミニ講演「建設コンサルタントとして働いて～気づけば、結構長く働いていました～」講演者：仲間真紀</p> <p>14:30~15:00 第二部：自己紹介・スタッフ紹介（自己紹介カードにより）</p> <p>15:00~16:10 グループワーク（ワークショップ方式）</p> <p>16:10~16:35 グループ発表</p> <p>16:35~17:00 おわりに（一言感想・講評・アンケートなど）</p> <p>子どもワークショップ</p> <p>14:30~14:40 自己紹介</p> <p>14:40~16:10 ワークショップ マシュマロチャレンジ、みんなで一緒に一番高いパスタタワーを作ろう！</p> <p>16:10~17:00 上記の大人ワークショップと合同</p>		

2. 第一部（ミニ講演）の様子

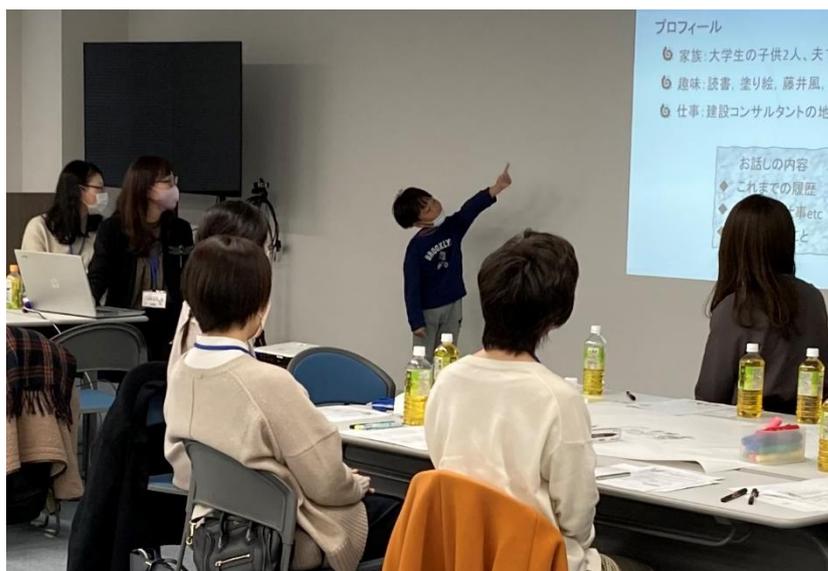


写真 1 ミニ講演の様子 講師：仲間真紀

可愛い飛び入り（参加のこどもによる人間ポインター？）

3. 第二部グループワーク（ワークショップ）まとめ

【A班】メインテーマ：①資格勉強・自己啓発 ②メンタルバランス

サブテーマ：①技術者の将来・独立 ②女性特有の悩み・家族との時間

班長（進行役）・補助	仲間真紀・岡本雅美
メンバー（参加者）	山本都由・児玉裕美子・大野由貴・竹内弓恵・中地遙菜

キーワード	ポストイット意見
メインテーマ①：資格勉強・自己啓発	
技術士資格取得	<ul style="list-style-type: none"> 一次試験は、過去問題や対策本を繰り返しやる。 Youtube を活用する。
学生の内に取得できるお勧めの資格	<ul style="list-style-type: none"> 知的財産管理技能士 → 弁理士 RCCM や TOEIC 環境計量士や情報処理
メインテーマ②：メンタルバランス	
メンタルが落ちた時どうする？	<ul style="list-style-type: none"> 好きなことや趣味、飲み物や食べ物などに打ち込む。 自分と違う職種の人と話す。 大声を出す。ポジティブワードを自分に言い聞かせる。
サブテーマ②：女性特有の悩み・家族との時間	
子育てにおけるワークライフバランス	<ul style="list-style-type: none"> 仕事と育児の両立が不安。 子供との時間を取りたいし、仕事も忙しい。 →使えるものは何でも使う（親、物、制度）親もうれしい。 就職は親元が近い方が良いかも。 →若い内は好きなことを仕事に。転職も可。資格は転職に有利。 →男性の育児休暇も奨励されてきている。
ワークライフバランス	<ul style="list-style-type: none"> 仕事や資格試験、家事が重なってくると、時間が足りない。家族の協力が大事。 時間を作るために、洗濯乾燥機を利用。 食事作りは、作り置きとか宅配の冷凍もある。
女性特有の悩み	<ul style="list-style-type: none"> 女性特有の体調不良時には、女性上司だと言やすい。 体調を整える漢方薬や食事などを試してみる。



写真 2 A班まとめ（模造紙）

【B班】メインテーマ：①資格勉強・自己啓発 ②女性特有の悩み・家族との時間

サブテーマ：①メンタルバランス ②子育て・介護

班長（進行役）・補助	磯田恵美・日野友
メンバー（参加者）	高田妙美・大井梨紗子・上杉佑子・島村優香子・竹上美佳・末次綾

キーワード	ポストイット意見
メインテーマ①：資格勉強・自己啓発	
勉強方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ YouTube 動画 ・ スキヤキ塾 ・ keyword300 文章にする
モチベーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強のモチベーションの上げ方 ・ 資格取得のメンタル保持 ・ 人と会う機会を増やす ・ 取った後の姿を考える
メインテーマ②：女性特有の悩み・家族との時間	
体調の悪い時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上司に伝えずらい ・ きっぱりと伝える ・ 言いにくい時は嘘をつく
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生理前のイライラ ・ 更年期
サブテーマ①：メンタルバランス	
メンタルバランス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家に帰っても仕事のことを考えてしまう ・ タスクが増えると穏やかに過ごせない ・ 体を動かすといい ・ 会わない上司と一緒に仕事をするときのモチベーションの維持 ・ 上司の対応
サブテーマ②：子育て・介護	
時間の使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分時間の確保 ・ 仕事と子育てのバランス ・ 仕事に力をいれるか家庭に力をいれるか ・ 子供と過ごす時間の配分 ・ 外注する ・ ファミリーサポートセンター ・ 色々な人とふれあうことで子供は経験が増える ・ 2才だと覚えていない
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の進路を考えると心配 ・ 家事の分担
その他	
仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会社（上司）の考え方と自分のやりたいことのギャップと不安 ・ やりたい部分が外注になってしまう ・ 自分の役割がわからなくなる ・ 資格を取って仕事をする ・ 上司を育てる

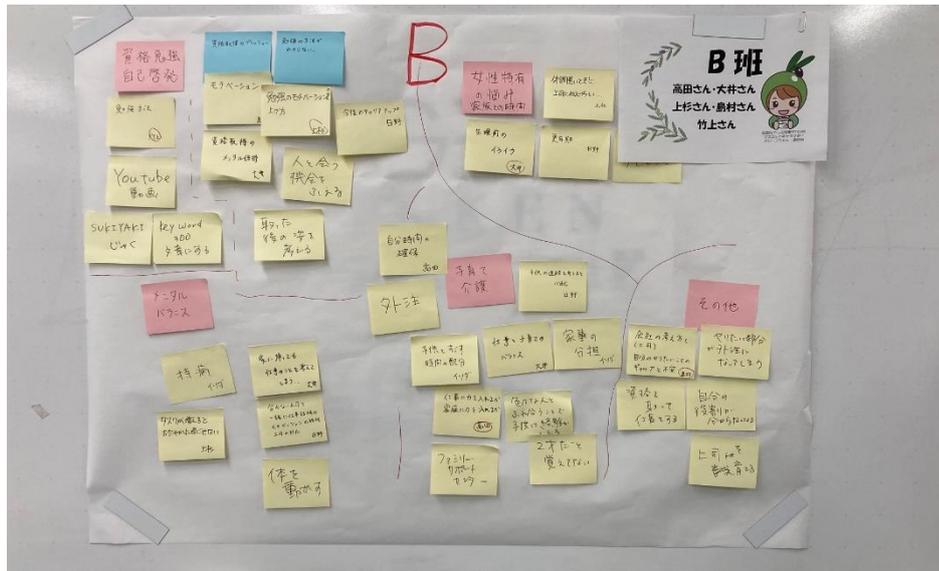


写真 3 B班まとめ (模造紙)

【C班】メインテーマ：①勤務状況・仕事内容 ②メンタルバランス

サブテーマ：①コロナ等会社の対応・男性技術者に言いたいこと

班長（進行役）・補助	大寺礼子・白鳥実
メンバー（参加者）	白川なを子・佐川唯・木村聖子・富川睦・春口孝之

キーワード	ポストイット意見
メインテーマ①：勤務状況・仕事内容	
働き方改革について	<ul style="list-style-type: none"> フレックス、在宅、勤務時間の短縮など、とにかく勤務時間が減っているけど、ノルマは増えているが、どうしているのか。 労働時間だけの評価ではなく、密度で評価したい。 時間短縮のため、外注依存になって、技術力が上がっていない点が懸念される。
有給休暇の取得について	<ul style="list-style-type: none"> 習い事や趣味が理由で急な残業を断っても良いのか。 →事前にチームに共有していれば問題ない。ぜひ、話して欲しい。
残業の捉え方について	<ul style="list-style-type: none"> 残業したいという方には積極的にして欲しいが、無駄な残業（付き合い残業等）は不要。
仕事が自分にあっているか 何のために仕事をしているか 仕事は楽しいか	<ul style="list-style-type: none"> 就職したばかりで仕事が難しく感じ、このまま頑張っていけるか不安である。 →勤務年数が長くなってもあっているかどうかは分からない。困難を乗り越えた時や目標を達成した時に、喜びを感じるので、これで良いのかなという感じ。 →合っているかどうかわからなくても、とりあえず頑張っ取り組んで欲しい。もし、合わないという結論になって転職することになっても、取り組んだことは無駄にはならない。 →すばらしい技術者との出会いや、やりがいのある案件を達成したときなどに、人として技術者として急激に成長できること（タイミング）がある。成長を感じにくい時間もあるがそこは耐えて乗り越えて欲しい。
残業中の雰囲気共有について（仕事を楽しく	<ul style="list-style-type: none"> 残業中の“雑談とも業務とも言えない会話”から、新たな発見があったりして仕事が楽しく思えることがたくさんある。残業出来ない

するために)	人にもあの雰囲気味わってもらうためにできることはないか。 →就業時間内に「雑談タイム」を設定している事例があるが、そのようなことを試してみてもどうか。
関連部門の連携について	<ul style="list-style-type: none"> （例えば）設計と調査は、互いの仕事を意識して行わないといけない。 業務はどんどん複雑化しており、いくつかの技術がうまく連携していないと実施できない時代になっている。
メインテーマ②：メンタルバランス	
仕事で行き詰った時、嫌なことがあった時の対処	<ul style="list-style-type: none"> 仕事で行き詰った時、嫌なことがあった時はどう対処していますか。 →、自分の出来る範囲で頑張っ、それでも上手くいかないときは謝れば（あるいは助けてもらえば）良い。命までは取られない。 →いつでも逃げれば良いと考えながら頑張る。 →眠れなくなったら危険なので、壊れる前に逃げる。 →とりあえず寝てみると、良いアイデアが浮かんだりする。
サブテーマ①：コロナ等会社の対応・男性技術者に言いたいこと	
コロナで良い事・悪い事	<ul style="list-style-type: none"> リモートワークを試すことが出来て、良い面・悪い面を知ることができた。 Web 会議についても、良い面・悪い面が把握・実感できた。
男性技術者に言いたいこと	<ul style="list-style-type: none"> 男性技術者に言いたいことはありますか。（男性技術者からの質問） （力の差や女性特有の事柄に配慮することはもちろんですが、それ以外で気を付けて欲しいことはありますか。） →女性だからと遠慮をされてしまうと、成長の機会が失われてしまうのでやめて欲しい。
その他：	
資格取得のための勉強について	<ul style="list-style-type: none"> 仕事をしながらだと、資格勉強の時間が確保できない。 →問題内容を知っていれば、仕事中に関連する項目が出た時に、ちょっと深く調べておいたり、メモしたりすることで少しずつ勉強できる。

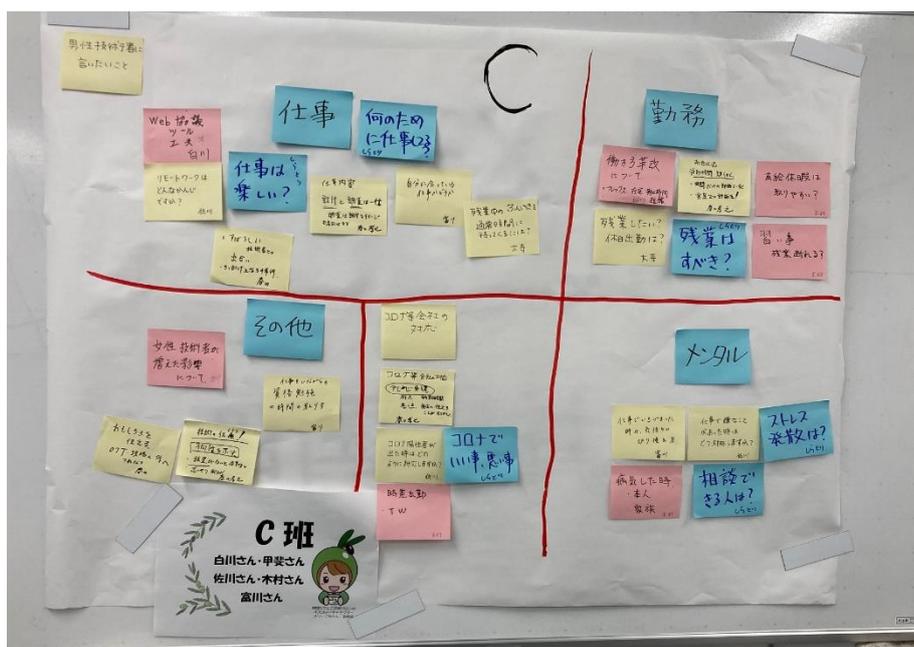


写真 4 C班まとめ (模造紙)

【D班】メインテーマ：①勤務状況・仕事内容 ②技術者の将来・独立

サブテーマ：①子育て・介護 ②女性特有の悩み・家族との時間

班長（進行役）・補助	馬場弥生・山川けいこ
メンバー（参加者）	筒井僚子・夏田祐里・森實良子・永井千尋・大平真弓・栗本好正

キーワード	ポストイット意見
メインテーマ①：勤務状況・仕事内容	
同じ仕事をしている男性と内容や評価の差を感じたことがあるか？	<ul style="list-style-type: none"> 昔はありすぎ。今はほとんど無いと思う。 女性が技術職で働く環境ではなかった。働く女性も少なかった。 優秀な人材に男女差はない。
技術職を目指した動機は？	<ul style="list-style-type: none"> 大学でやったことを多少生かしたかった。 たまたま、こんなになった。 大学の合同企業説明会で「建設コンサルタント」という業界を知り興味が沸いた。 技術者の本質は社会への奉仕者。仕事の結果が形となり、経済・生活に貢献する。
現在、在宅勤務が多い。同じ部署の人が四国におらず開放感がある。	<ul style="list-style-type: none"> Webの活用で働き方に変化が出ている。 (Web等) 選択肢が多くなり、自由に自分にあった選択ができるようになった。→自由に、気楽に。
同じ分野の上司がいなくて相談先がない。いきなり即戦力を求められるが、そもそも会社のシステムがいまいちわかっていない。不安	<ul style="list-style-type: none"> 知っている人に相談する。 (自分が今) 相談できる相手にまず聞いてみる(都合が悪いことがあれば断りを入れた上で)。 ダメで元々、(相談も) チャレンジしてあきらめない。 感謝の気持ちを忘れない。 上司の若返り(のある会社は) →若手の意見を取り込み易い職場となっているようだ。
女性の本音を知りたい。	<ul style="list-style-type: none"> 社会資本を支えることに、(技術者になって) 入って気づきました。公益の確保。
サブテーマ①：子育て・介護	
出産・子育て・仕事の両立はできるのか？	<ul style="list-style-type: none"> (子供が熱を出すなどの突発的なことが多々あるので) 割り切りと仕事を交互に！ 使える物・者はすべて使う。 (公的にも今は) Support あり。

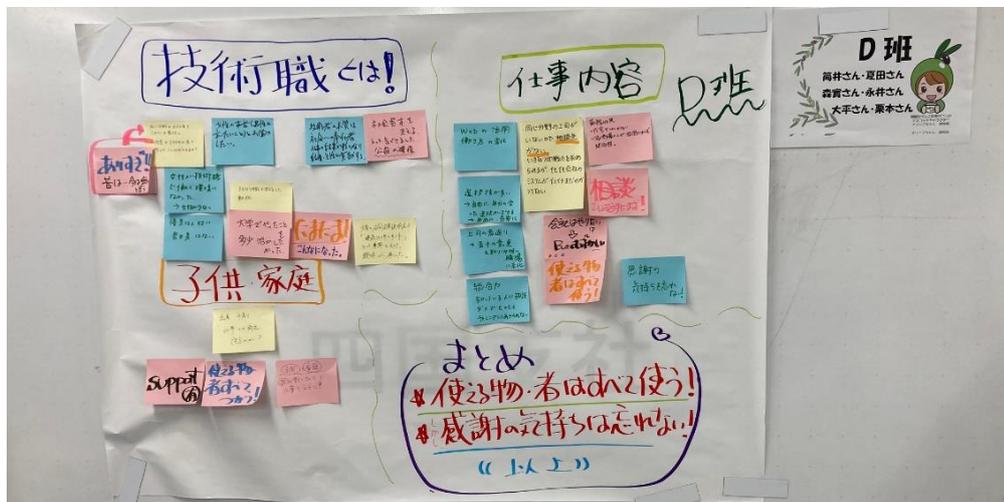


写真 5 D班まとめ（模造紙）

【子ども班】テーマ：マシュマロチャレンジ、みんなで一緒にパスタタワーを作ろう！

班長（進行役）・補助	岩井綾・藤本耕次・桑原勇斗・花岡佑太
メンバー（参加者）	白鳥平城（たいき）・白鳥南都（みなと）・岩井美咲・大寺由依

今回、初めての試みで、子どもたちにもワークショップを楽しんでもらうため、当会の岩井委員の主導により開催した。補助役として、復建調査設計(株)の社員さんにご協力をいただいた。

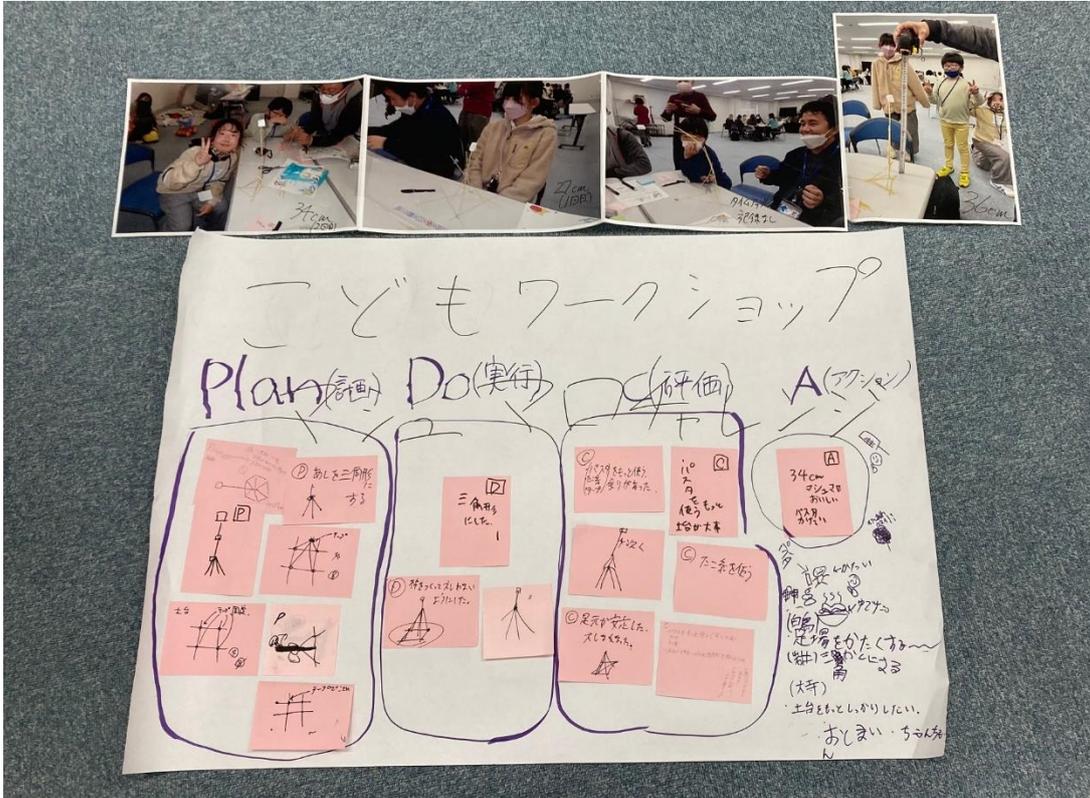


写真6 子ども班まとめ（模造紙）

4. 第二部（グループワーク）の様子



写真7 第二部の全体の様子



写真8 A班(左)・B班(右)の様子



写真9 C班(左)・D班(右)の様子



写真10 子ども班(左上)・
ベビー班(右下)の様子



写真 11 A班(左)・B班(右)発表の様子



写真 12 C班(左)・D班(右)発表の様子



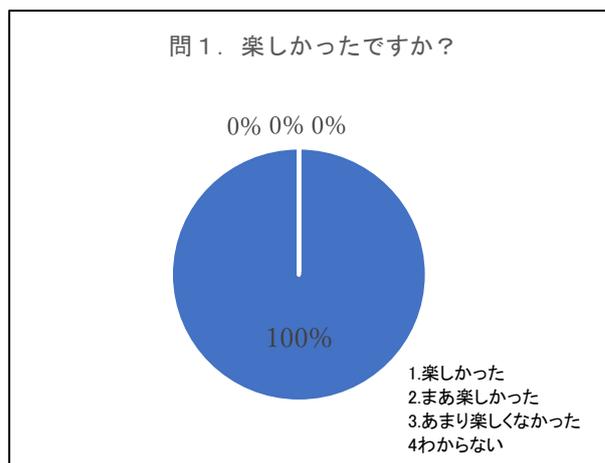
写真 13 集合写真(アンケート用紙を持って！)

5. アンケートまとめ

1) 問1. 楽しかったか？

問1では、今回の技術サロンが楽しかったかどうかについて択一回答を促した。

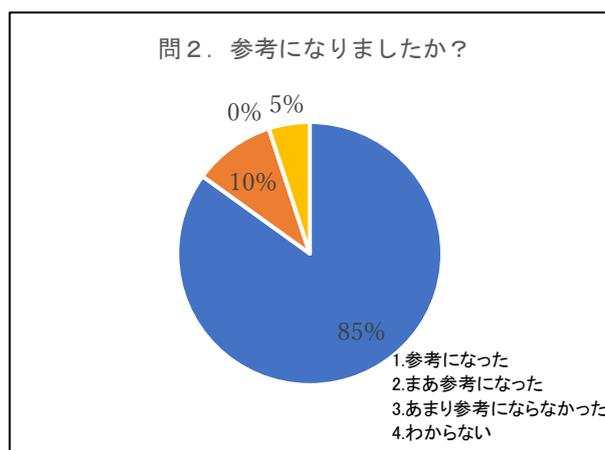
楽しかったと回答した人は100%(20名)となっており、楽しい会合であったことが伺える。



2) 問2. 参考になったか？

問2では、今回の技術サロンが自分の方向性の参考になったかどうかについて択一回答を促した。

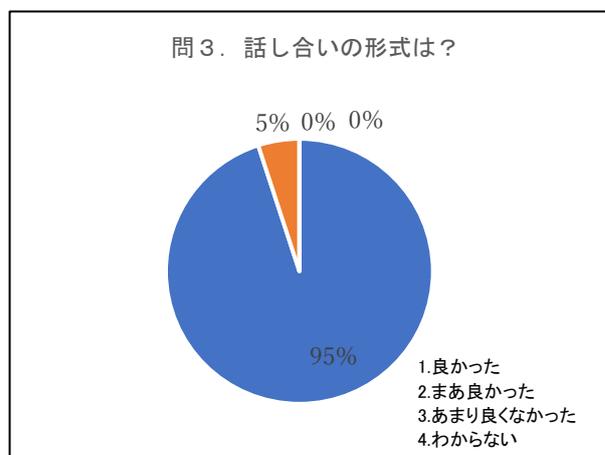
参考になったと回答した人は85%(17名)、まあ参考になったと回答した人は10%(2名)、わからないと回答した人は5%(1名)となっており、大半の参加者には参考になったことが伺える。



3) 問3. 今回の話し合いの形式は？

問3では、ワークショップ形式を用いたグループワークの形式について択一回答を促した。

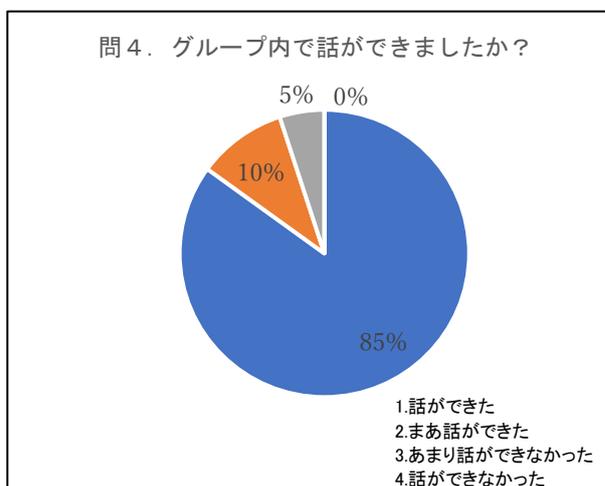
良かったと回答した人は95%(19名)、まあ良かったと回答した人5%(1名)となっており、概ね話し合いの形式について適切であったことが伺える。



4) 問4. 話ができただか？

問4では、グループ内で自分の話ができただかどうかについて択一回答を促した。

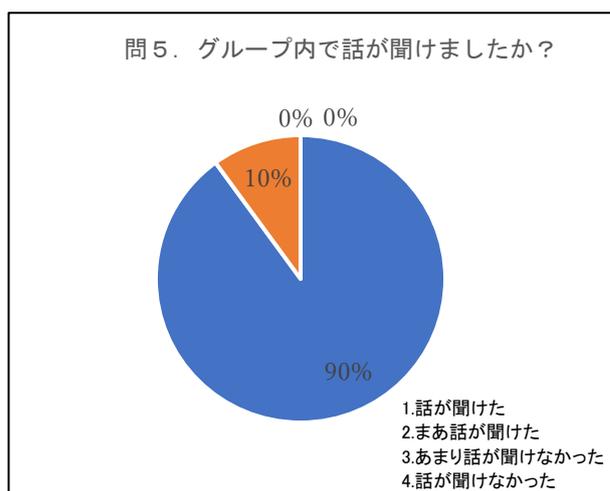
話ができたと回答した人は85%(17名)、まあ話ができたと回答した人は10%(2名)、あまり話ができなかったと回答した人は5%(1名)となっており、大半の参加者は話ができただことが伺えるが、次の問いの「話が聞けたか」に対する回答と比較すると若干話し足りないと感じている人がいることが推察される。



5) 問5. 話が聞けたか？

問5では、グループ内で他の人の話が聞けたかどうかについて択一回答を促した。

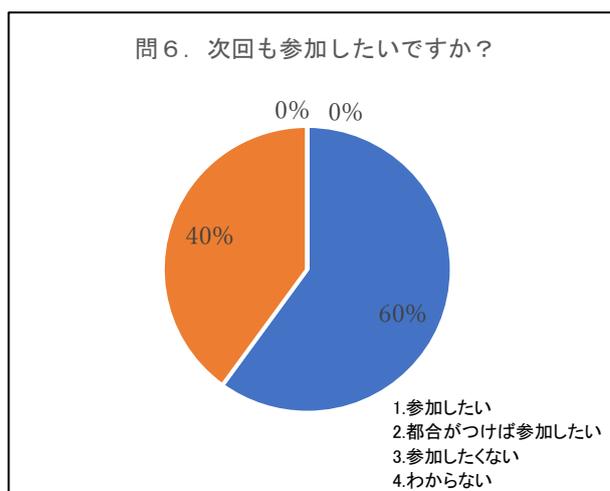
話が聞けたと回答した人が90%(18名)、まあ話が聞けたと回答した人が10%(2名)となっており、概ね他の人の話を聞いたことが伺える。



6) 問6. 次回も参加したいか？

問6では、次回の技術サロンへの参加意向について択一回答を促した。

参加したいと回答した人は60%(12名)、都合が付けば参加したいと回答した人は40%(8名)、参加したくない、わからないと回答した人はいなかった。

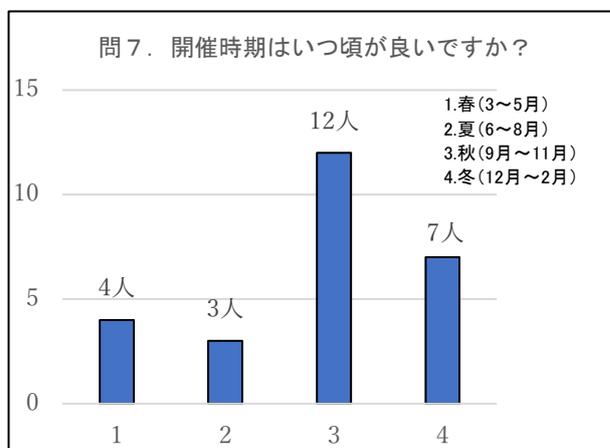


7) 問7. 開催時期は？

問7では、今後の開催時期の希望について択一回答を促したが、複数回答をした人が6名いたため、合計数が回答者数を上回っている。

春頃(3~5月)と回答した人は4名、夏頃(6~8月)と回答した人は3名、秋頃(9~11月)と回答した人は12名、冬頃(12月~2月)と回答した人は7名となっている。

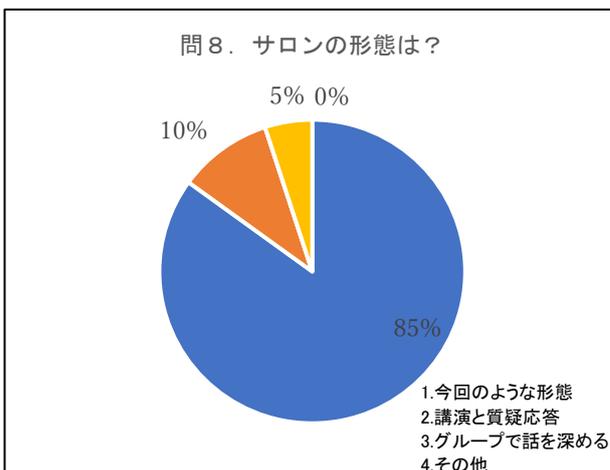
毎年、秋頃の開催が望ましいとの意見が多く、秋頃に開催しており、今年度も当初は秋頃の開催を予定していたが、諸事情により12月開催となった。次年度よりは、秋頃の開催となるよう早めの日程調整が望まれる。



8) 問8. 今後の開催形態は？

問8では、今後の開催形態(二部構成)について択一回答を促した。

今回のような形態と回答した人が85%(17名)、講演と質疑応答と回答した人が10%(2名)、その他(どれでもよい)と回答した人が5%(1名)となっており、概ね今回の開催形態で良いことが伺える。



9) 問9. 自由意見

問9では、サロンの感想や今後の開催に向けての要望等について記述回答を促した。以下にそれぞれの記述をキーワードにまとめて記載する。

抜粋キーワード	記述回答
色々な意見や体験談が聞けた	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な話ができ、聞いて楽しかったです ・とても貴重な意見を伺うことができ、励みになりました ・実際に働いている女性の生の声が聞いて非常に良い体験ができました ・色々な意見を聞くことができとても楽しかったです ・先輩方の経験談を聞くことができる貴重な時間だと感じました。参加することができてとても良かったです
女性技術者との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年四国に来てコロナ禍もあり四国に友達もいない状態なので、女性技術者と交流が持てて良かった
悩みの共有 不安解消のきっかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の悩みも皆さんと共有できてよかったです。ありがとうございました ・ゆっくりと自分の悩みを話すことができました。とても楽しい時間でした ・不安点等を解消するきっかけとなりました。ありがとうございました
雰囲気が良い	<ul style="list-style-type: none"> ・会社の枠を越えて皆さんが親身になって相談したり聞いたりアドバイスをしている雰囲気にすごく心が温かくなりました
他分野の人との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・職種の近い方のミニ講演が聴けたり建設部門外の方とも話せて良かったです
今後の希望	<ul style="list-style-type: none"> ・各会社ごとの講演も聴けたら嬉しいです ・何故、技術の仕事をしているか聞きたい ・名刺交換タイムを設けられないか
次回への期待	<ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい企画で良かったです。次回に期待します ・次もよろしくお願いします

6. 新型コロナウイルス感染予防対策

新型コロナウイルス感染予防対策として、参加者全員がマスクを装着し、会場に設置の手指消毒液により手指の消毒を行った。また、徳島県技術士会女性部会において過去4回開催した阿波なでしこ技術サロンでは、お菓子とお茶等を飲食しながらの開催であったが、前回の「四国なでしこ技術サロン（阿波VOL.5）」より、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、飲み物（ペットボトル）の配付だけで、お菓子等の食べ物は中止とし、お菓子はサロン終了後にお土産として配付した。